産業別死傷年千人率 (休業4日以上)

資料出所:労働者死傷病報告及び総務省労働力調査

NII 45	暦年	平成 _				令和					
業種		27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
全産業		2.2	2.2	2.2	2.3	2.2	2.3	2.7	2.3	2.4	2.3
製造業	計	2.8	2.7	2.7	2.8	2.7	2.6	2.9	2.7	2.7	2.7
	食料品	5.7	5.7	5.8	5.8	5.7	5.7	6.5	5.9	6.0	5.7
	繊維・繊維製品	1.5	1.4	1.7	1.7	1.8	1.8	1.9	2.2	2.0	1.8
	木材・木製品	11.2	11.0	9.9	10.9	10.6	10.5	12.5	12.3	11.9	11.4
	家具・装備品	4.1	4.4	3.5	4.4	3.7	3.8	3.6	3.7	3.7	3.4
	パルプ・紙等	3.6	3.4	3.4	3.5	3.2	3.0	3.6	4.0	3.9	4.3
	印刷・製本業	1.4	1.2	1.3	1.4	1.3	1.5	1.5	1.4	1.3	1.4
	化学工業	1.5	1.5	1.6	1.7	1.5	1.5	1.7	1.5	1.5	1.6
	窯業・土石製品	4.4	4.5	4.0	3.9	4.2	4.5	4.7	3.9	4.3	4.0
	鉄鋼業	2.8	2.9	2.7	2.9	2.6	2.3	3.1	3.2	2.6	2.3
	非鉄金属	2.1	2.1	2.0	2.2	2.0	1.8	2.2	2.3	2.1	2.0
	金属製品	5.4	5.3	5.3	5.2	5.0	4.7	5.2	4.8	4.8	4.9
	一般機械器具	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.2	1.4	1.3	1.3	1.2
	電気機械器具	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.9	0.8	0.8	0.8
	輸送用機械	1.6	1.4	1.5	1.7	1.6	1.4	1.6	1.4	1.5	1.6
	電気・ガス・水道	0.5	0.4	0.5	0.6	0.5	0.6	0.8	0.5	0.5	0.5
鉱業		7.0	9.2	7.0	10.7	10.2	10.0	10.8	9.9	9.9	9.6
建設業		4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.9	4.5	4.4	4.2
運輸業	計	6.3	6.3	6.5	6.8	6.5	6.5	7.0	6.9	6.9	7.0
	陸上貨物運送事業	8.2	8.2	8.4	8.9	8.5	8.9	9.3	9.1	9.0	9.1
林業		27.0	31.2	32.9	22.4	20.8	25.5	24.7	23.5	22.8	23.3
商業		1.9	1.9	1.9	2.0	1.9	2.0	2.2	2.2	2.2	2.2
金融業		0.7	0.7	0.8	0.7	0.7	0.6	0.7	0.6	0.7	0.7
通信・郵便業		3.2	3.6	3.7	3.8	3.6	3.7	3.7	3.4	3.5	4.0
教育研究業		0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.4	0.5	0.5
保健衛生業		1.5	1.5	1.6	1.7	1.7	2.5	3.5	2.0	2.2	2.2
接客娯楽業		2.3	2.2	2.2	2.5	2.5	2.4	2.8	2.8	2.8	2.8
農業		5.2	5.1	4.9	5.2	5.2	5.8	5.9	5.6	5.8	5.6
漁業		8.0	8.9	8.1	7.4	7.3	7.4	10.2	9.8	13.6	8.7
シタット・レード	・原生労働少士ニム	-0 >	*10 ~ + /	187 11 4						-	

資料出所:厚生労働省ホームページ「職場のあんぜんサイト」

注1 年千人率とは、労働者1,000人あたり1年間に発生する死傷者数を示すもので、次式で計算される。 千人率 = 1年間の死傷者数 / 1年間の平均労働者数 × 1,000 2 死傷者数は労働者死傷病報告による休業4日以上の死傷者数、労働者数は労働力調査(総務省)による雇用者数(役員を

² 小陽音数は万間首出場内報告による作業す口以上の光陽音数、万間音数は万間万間音(1867年)による雇用音数(収集)除く)を用いて買出した。 3 労働者死傷病報告と労働力調査の業種分類は、細部が異なっていることに留意する必要がある。 4 労働力調査の雇用者数は万人単位で公表されているが、年千人率は有効数字にかかわらず小数点以下第1位まで算出し た。 5 令和2年~令和6年の死傷者数には新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを含まない。